

「延世大学校スプリングスクール 参加報告書」

京都大学文学部 2年 各務雄貴

まず主眼である韓国語学習の成果についてである。このプログラムに参加する以前は初級の文法と語彙の知識があるという程度で、韓国人の話す言葉はほとんど聞き取れず、食事の注文ぐらいならできるといった程度であった。しかしプログラムを終える頃には、エレベーターの中で見知らぬ韓国人同士が話している内容がほぼ聞き取れるようになっており、韓国人の友人と話す際も、まだ制限はあるものの表現できる内容が大幅に拡大し、初めは英語が主体であったものが最後には韓国語が主体で会話するまでになっていた。また、韓国人の友人とSNS等でやりとりをする際も最後にはすべて韓国語でできるようになっていた。語学堂での授業がすべて韓国語で行われたことが韓国語能力の向上に非常に大きく寄与したと私は考えている。個人的には特に韓国語を聞き取る能力が飛躍的に向上したように感じた。またプログラム期間中には延世大学校の学生と交流する機会が非常に多かったため、これまでに学習してきた韓国語の知識を実践的な形で頻繁に使用することができ、それが韓国語を話す能力の向上に大きく寄与したと思う。

海外での経験という点では、以前私が別のプログラムで韓国に滞在した際にも感じたことだが、やはり日本人と韓国人は世界で一番仲良くなれる関係にあるということに非常に強く実感した。今回のプログラム中たくさんの韓国人学生と交流する機会があり、表面的な友人関係に留まらない、今後も継続してお互いに連絡を取り合っていくような非常に親密な友人関係を構築することができた。この経験を通して、韓国の同年代の学生たちが考えていることや、彼らの生活について、さらには日本人と韓国人の人間関係のあり方の違いなどを明確に認識することができて非常に興味深かった。

プログラム内容は、基本的には平日の午前9時から午後1時まで語学堂で韓国語の授業があり、授業以外では週に2,3回午後延世大学校の学生たちとの交流会や韓国文化体験などがあった。授業内容としては、新しい文法事項を含む文章や対話文を読むことと、それらの文法事項を用いた会話の練習をすることが主であった。教授言語は韓国語であった。個人的な感想としては、授業で取り扱う文法事項は既習事項であることが多かったため、それらの文法事項を用いた実践的な会話練習にもっと時間が割かれるとさらによかったと思う。韓国語による日本文化の発表では、発表を通して日本文化について改めて深く知ることができ、また韓国語能力の向上にもつながった良い機会であった。

進路への影響についてはまだそれほど明確には意識していないが、このプログラムで、実際に韓国語を使うという刺激的な体験をしたことと、韓国人学生と親密な友人関係を築けたことがさらなる韓国語学習の強い動機となり、今後の韓国語学習が飛躍的に加速することは間違いない。

이유(이유)에만난 모든 친구에게, 여러분의 덕분에 정말정말 즐거운 시간을 지낼 수 있었습니다. 여러분에 감사의 마음으로 가득합니다. 감사합니다. 저는 한국어 공부를 계속하겠어서, 다음에 만날 때는 한국어로만 즐겁게 이야기합니다. 여러분 앞으로 하는일 잘되기를 바랍니다. 또 만납시다. 감사합니다.